

平成二十三(二〇一一)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題 (A方式)

(科目名) 刑事訴訟法

一 再逮捕・再勾留は、はたして、またいかなる場合に許されるか、論じなさい。(配点五〇)

二 「証明力を争うための証拠」(刑事訴訟法三二八条)の証拠能力について、最高裁判所の判例にも言及しながら論じなさい。(配点五〇)